



2025年11月18日

各位

会社名 ジャパンM&Aソリューション株式会社
(コード番号：9236 東証グロース)
代表者名 代表取締役社長 三橋 透
問合せ先 管理部長 小坂 竜義
(TEL.03-6261-0403)

特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩し並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、特別損失（減損損失）の計上、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の計上、並びに2024年12月13日に公表いたしました2025年10月期通期業績予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失計上について

当社が保有する本社事務所の建物附属設備等の固定資産（共有資産）について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損の要否について慎重に検討をした結果、減損処理を行い、11百万円を特別損失（減損損失）として計上する見込みとなりました。

2. 繰延税金資産の取り崩しについて

2025年10月期の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討をした結果、繰延税金資産20百万円を取り崩し、法人税等調整額に同額を計上する見込みとなりました。

3. 業績予想の修正について

(1) 2025年10月期 通期業績予想 (2024年11月1日~2025年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年12月13日発表)	百万円 990	百万円 118	百万円 118	百万円 76	円 銭 51.07
今回発表予想(B)	654	△57	△52	△84	△55.91
増減額(B - A)	△336	△175	△170	△160	
増減率(%)	△33.9	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2024年10月期)	602	△14	△14	△11	△7.78

(2) 修正の理由

当社はM&Aアドバイザー事業を営んでおり、単一セグメントであります。当社の収益構造は、譲渡成立時に受領する成約報酬が売上高の大半約9割を占めるため、M&A成約組数が業績に直接的な影響を与えます。

M&Aアドバイザー契約の獲得件数は、前年度の360件に対し当年度は463件と順調に増加、また成約組数については前年度57組に対し当年度は69組の増加となる見通し、売上についても前期実績を上回る見込みであります。しかしながら、当初計画ではM&A成約組数を通期で102組としており、計画比33組未達となる見込みであることが、今回の修正の主要因となっております。

成約組数未達の主な要因としては、景気の不透明性による買い手側の投資判断の慎重化に加え、関係者間の調整事項の増加などにより、予想以上に案件成約までの時間がかかり、期末を跨ぐ「期ズレ」が発生したことによります。

これらの結果、2025年10月期の売上高、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回る見通しとなりました。当期純利益につきましても、以上の要因に加え、減損損失及び繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額の計上により、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(注) 本資料に記載の業績予想見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後の様々な要因によって結果が異なる可能性があります。

以上